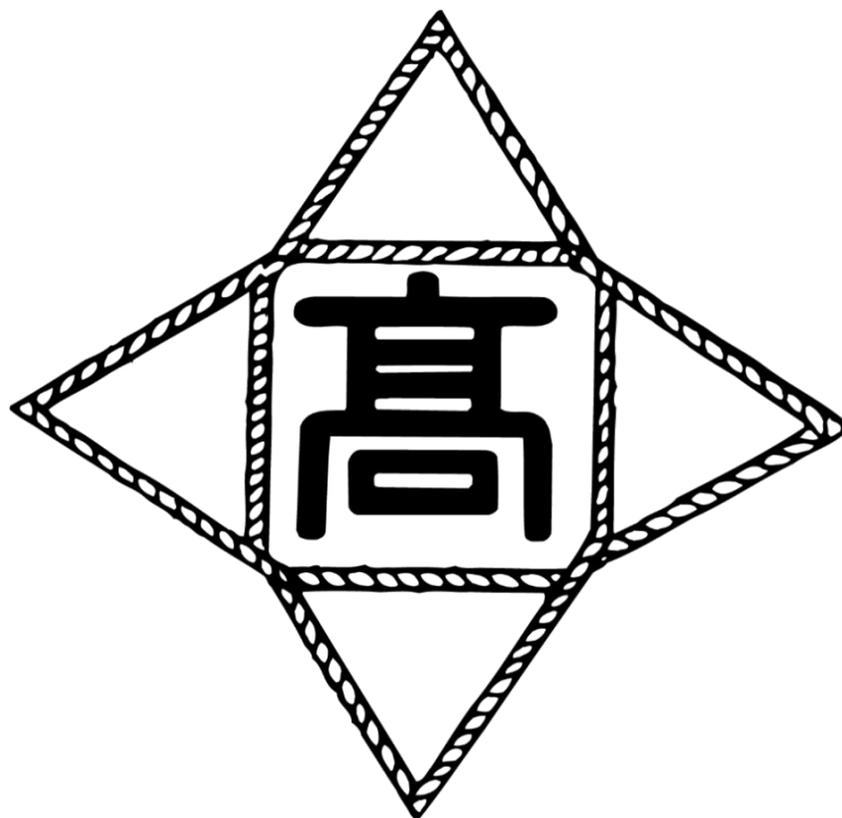


結果のまとめ

令和5年度学校評価

『教育活動アンケート』



生徒

保護者

教職員

宮城県石巻商業高等学校

令和5年度 アンケート項目別集計結果

選択肢：よく当てはまる 大体当てはまる あまり当てはまらない 当てはまらない

	質 問 項 目	生 徒 肯定票	保 護 者 肯定票	教 職 員 肯定票
1	学校として、教育目標に基づいた教育課程が編成・実施されている	90.6%	96.6%	97.4%
2	生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている	84.8%	88.1%	92.1%
3	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている	85.9%	83.5%	71.1%
4	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導（ガイダンス等）が行われている	88.9%	85.2%	89.5%
5	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている	89.4%	89.8%	97.4%
6	学校として、部活動は活発に行われている	78.3%	79.7%	52.6%
7	学校として、生徒会活動は活発に行われている	91.8%	93.2%	81.6%
8	生徒にとって、有意義な学校行事がある	86.8%	88.6%	97.4%
9	学校として、専門性を生かし 地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる	88.3%	89.4%	97.4%
10	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	89.7%	82.6%	89.5%
11	保護者に対して、メールやホームページ、各種学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている	90.0%	89.4%	100.0%
12	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている	83.0%	86.9%	84.2%
13	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる	80.9%	81.8%	100.0%
14	生徒にとって、学校生活は充実している	85.3%	89.4%	92.1%
15	学校として、校内の環境美化や保健衛生保持に取り組んでいる	85.9%	94.5%	92.1%

令和4年度 アンケート項目別集計結果

選択肢：よく当てはまる 大体当てはまる あまり当てはまらない 当てはまらない

	質 問 項 目	生 徒 肯定票	保 護 者 肯定票	教 職 員 肯定票
1	学校として、教育目標に基づいた教育課程が編成・実施されている	調査なし		
2	生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている	85.2%	84.4%	100.0%
3	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている	91.7%	87.7%	70.3%
4	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導（ガイダンス等）が行われている	89.6%	83.6%	89.2%
5	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている	91.7%	88.9%	100.0%
6	学校として、部活動は活発に行われている	82.5%	85.2%	56.8%
7	学校として、生徒会活動は活発に行われている	91.7%	90.6%	100.0%
8	生徒にとって、有意義な学校行事がある	85.5%	83.2%	94.6%
9	学校として、専門性を生かし 地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる	88.1%	89.8%	91.9%
10	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	91.1%	80.7%	97.3%
11	保護者に対して、メールやホームページ、各種学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている	92.3%	88.5%	100.0%
12	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている	79.5%	85.2%	81.1%
13	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる	85.8%	81.6%	100.0%
14	生徒にとって、学校生活は充実している	86.1%	90.6%	89.2%
15	学校として、校内の環境美化や保健衛生保持に取り組んでいる	91.7%	91.4%	91.9%

令和5年度 学校評価アンケート分析結果

1 調査対象（在籍生徒[令和5年12月1日現在]および調査回答人数）

学 年	第1学年		第2学年		第3学年		生徒計	保護者	教職員計	
	性 別	男子	女子	男子	女子	男子				女子
在籍数		111		126		112	349	336	38	
回答数		109		120		112	341	236	38	
回答率		98.2%		95.2%		100.0%	97.7%	70.2%	100.0%	
							昨年度回収率	100.0%	68.0%	100.0%

※学校長、教頭、主幹教諭、非常勤講師、長研、会計年度任用職員を除く

2 調査期間および調査方法 令和5年12月4日～5日 質問紙法

3 調査内容およびアンケート調査結果集計概要（単位：％）

(1) 【教育課程】学校として、教育目標に基づいた教育課程が編成・実施されている

項目	1年		2年		3年		生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		教職員計		昨年度	
	よく当てはまる	19.3%	17.5%	29.5%	22.0%	90.6%	20.5%	85.2%	16.9%	96.6%	26.3%	97.4%	13.5%	100.0%				
大体当てはまる	67.0%	72.5%	66.1%	68.6%	9.4%	64.7%	79.7%	71.1%	71.1%	71.1%	71.1%	71.1%	71.1%					
あまり当てはまらない	9.2%	7.5%	2.7%	6.5%	9.4%	11.3%	14.8%	3.0%	3.4%	2.6%	2.6%	2.6%	2.6%					
当てはまらない	4.6%	2.5%	1.8%	2.9%	3.6%	3.6%	0.8%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%					

(2) 【学習指導】生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている

項目	1年		2年		3年		生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		教職員計		昨年度	
	よく当てはまる	11.9%	19.2%	23.2%	18.2%	84.8%	20.5%	85.2%	11.4%	88.1%	12.3%	84.4%	18.4%	92.1%	13.5%	100.0%		
大体当てはまる	70.6%	66.7%	62.5%	66.6%	15.2%	64.7%	76.7%	72.1%	73.7%	73.7%	73.7%	73.7%	73.7%					
あまり当てはまらない	11.9%	12.5%	10.7%	11.7%	15.2%	11.3%	14.8%	11.0%	11.9%	13.9%	15.6%	7.9%	7.9%	0.0%	0.0%			
当てはまらない	5.5%	1.7%	3.6%	3.5%	3.6%	3.6%	0.8%	0.8%	0.8%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			

(3) 【生徒指導】生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている

項目	1年		2年		3年		生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		教職員計		昨年度	
	よく当てはまる	16.5%	27.5%	30.4%	24.9%	85.9%	29.4%	91.7%	14.0%	83.5%	16.0%	87.7%	13.2%	71.1%	10.8%	70.3%		
大体当てはまる	64.2%	59.2%	59.8%	61.0%	14.1%	62.3%	69.5%	71.7%	57.9%	57.9%	57.9%	57.9%	57.9%					
あまり当てはまらない	13.8%	11.7%	7.1%	10.9%	14.1%	5.9%	8.3%	14.0%	16.5%	11.1%	12.3%	26.3%	28.9%	27.0%	29.7%			
当てはまらない	5.5%	1.7%	2.7%	3.2%	2.4%	2.4%	2.5%	2.5%	2.5%	1.2%	1.2%	2.6%	2.6%	2.7%	2.7%			

(4) 【進路指導】生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導（ガイダンス等）が行われている

項目	1年		2年		3年		生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		教職員計		昨年度	
	よく当てはまる	20.2%	28.3%	40.2%	29.6%	88.9%	25.5%	89.6%	16.9%	85.2%	15.6%	83.6%	26.3%	89.5%	13.5%	89.2%		
大体当てはまる	59.6%	63.3%	54.5%	59.2%	11.1%	64.1%	68.2%	68.0%	63.2%	63.2%	63.2%	63.2%	63.2%					
あまり当てはまらない	15.6%	6.7%	3.6%	8.5%	11.1%	8.6%	10.4%	14.0%	14.8%	14.8%	16.4%	7.9%	10.5%	10.8%	10.8%			
当てはまらない	4.6%	1.7%	1.8%	2.6%	1.8%	1.8%	0.8%	0.8%	0.8%	1.6%	1.6%	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%			

(5) 【教育相談】生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている

項目	1年		2年		3年		生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		教職員計		昨年度	
	よく当てはまる	23.9%	23.3%	29.5%	25.5%	89.4%	26.7%	91.7%	17.8%	89.8%	18.0%	88.9%	47.4%	97.4%	37.8%	100.0%		
大体当てはまる	62.4%	65.0%	64.3%	63.9%	10.6%	65.0%	72.0%	70.9%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%					
あまり当てはまらない	10.1%	8.3%	3.6%	7.3%	10.6%	5.6%	8.3%	8.9%	10.2%	9.4%	11.1%	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%			
当てはまらない	3.7%	3.3%	2.7%	3.2%	2.7%	2.7%	1.3%	1.3%	1.3%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			

(6) 【部活動】学校として、部活動は活発に行われている

項目	1年		2年		3年		生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		教職員計		昨年度	
	よく当てはまる	17.4%	25.8%	29.5%	24.3%	78.3%	28.2%	82.5%	18.6%	79.7%	20.5%	85.2%	15.8%	52.6%	5.4%	56.8%		
大体当てはまる	55.0%	53.3%	53.6%	54.0%	21.7%	54.3%	61.0%	64.8%	36.8%	36.8%	36.8%	36.8%	36.8%					
あまり当てはまらない	22.0%	15.0%	9.8%	15.5%	21.7%	11.3%	17.5%	16.1%	20.3%	11.9%	14.8%	36.8%	47.4%	32.4%	43.2%			
当てはまらない	5.5%	5.8%	7.1%	6.2%	6.2%	6.2%	4.2%	4.2%	4.2%	2.9%	2.9%	10.5%	10.5%	10.8%	10.8%			

(7) 【生徒会活動】学校として、生徒会活動は活発に行われている

項目	1年		2年		3年		生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		教職員計		昨年度	
	よく当てはまる	26.6%	23.3%	33.9%	27.9%	91.8%	30.0%	91.7%	16.9%	93.2%	16.0%	90.6%	21.1%	81.6%	93.5%	100.0%		
大体当てはまる	60.6%	67.5%	63.4%	63.9%	8.2%	61.7%	76.3%	74.6%	60.5%	60.5%	60.5%	60.5%	60.5%					
あまり当てはまらない	11.0%	5.8%	0.0%	5.6%	8.2%	5.6%	8.3%	5.5%	6.8%	8.6%	9.4%	18.4%	18.4%	0.0%	0.0%			
当てはまらない	1.8%	3.3%	2.7%	2.6%	2.7%	2.7%	1.3%	1.3%	1.3%	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			

(8) 【学校行事】 生徒にとって、有意義な学校行事がある

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度		保護者計	昨年度		教職員計	昨年度				
よく当てはまる	25.7%	29.2%	31.3%	28.7%	86.8%	27.3%	85.5%	22.9%	88.6%	23.0%	83.2%	18.4%	97.4%	24.3%	94.6%
大体当てはまる	56.9%	55.0%	62.5%	58.1%		58.2%		65.7%		60.2%		78.9%		70.3%	
あまり当てはまらない	11.0%	12.5%	2.7%	8.8%	13.2%	10.4%	14.5%	9.7%	11.4%	16.0%	16.8%	2.6%	2.6%	5.4%	5.4%
当てはまらない	6.4%	3.3%	3.6%	4.4%		4.2%		1.7%		0.8%		0.0%		0.0%	

(9) 【特色ある学校づくり】 学校として、専門性を生かし 地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度		保護者計	昨年度		教職員計	昨年度				
よく当てはまる	21.1%	20.8%	36.6%	26.1%	88.3%	25.2%	88.1%	20.8%	89.4%	17.6%	89.8%	39.5%	97.4%	51.4%	91.9%
大体当てはまる	63.3%	64.2%	58.9%	62.2%		62.9%		68.6%		72.1%		57.9%		40.5%	
あまり当てはまらない	11.9%	13.3%	1.8%	9.1%	11.7%	8.6%	11.9%	8.9%	10.6%	9.0%	10.2%	2.6%	2.6%	8.1%	8.1%
当てはまらない	3.7%	1.7%	2.7%	2.6%		3.3%		1.7%		1.2%		0.0%		0.0%	

(10) 【防災教育】 災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度		保護者計	昨年度		教職員計	昨年度				
よく当てはまる	17.4%	29.2%	33.0%	26.7%	89.7%	28.5%	91.1%	12.7%	82.6%	11.1%	80.7%	15.8%	89.5%	24.3%	97.3%
大体当てはまる	63.3%	64.2%	61.6%	63.0%		62.6%		69.9%		69.7%		73.7%		73.0%	
あまり当てはまらない	14.7%	5.8%	2.7%	7.6%	10.3%	6.5%	8.9%	15.7%	17.4%	18.0%	19.3%	10.5%	10.5%	2.7%	2.7%
当てはまらない	4.6%	0.8%	2.7%	2.6%		2.4%		1.7%		1.2%		0.0%		0.0%	

(11) 【開かれた学校づくり】 保護者に対して、メールやホームページ、各種学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度		保護者計	昨年度		教職員計	昨年度				
よく当てはまる	27.5%	28.3%	32.1%	29.3%	90.0%	27.9%	92.3%	25.8%	89.4%	22.1%	88.5%	36.8%	100.0%	45.9%	100.0%
大体当てはまる	60.6%	62.5%	58.9%	60.7%		64.4%		63.6%		66.4%		63.2%		54.1%	
あまり当てはまらない	7.3%	6.7%	5.4%	6.5%	10.0%	5.6%	7.7%	8.9%	10.6%	9.4%	11.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
当てはまらない	4.6%	2.5%	3.6%	3.5%		2.1%		1.7%		2.0%		0.0%		0.0%	

(12) 【施設設備】 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度		保護者計	昨年度		教職員計	昨年度				
よく当てはまる	22.0%	22.5%	32.1%	25.5%	83.0%	22.8%	79.5%	17.4%	86.9%	9.4%	85.2%	18.4%	84.2%	21.6%	81.1%
大体当てはまる	63.3%	56.7%	52.7%	57.5%		56.7%		69.5%		75.8%		65.8%		59.5%	
あまり当てはまらない	12.8%	15.0%	9.8%	12.6%	17.0%	13.1%	20.5%	10.6%	13.1%	13.1%	14.8%	13.2%	15.8%	13.5%	18.9%
当てはまらない	1.8%	5.8%	5.4%	4.4%		7.4%		2.5%		1.6%		2.6%		5.4%	

(13) 【いじめ問題】 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度		保護者計	昨年度		教職員計	昨年度				
よく当てはまる	18.3%	21.7%	25.9%	22.0%	80.9%	22.3%	85.8%	14.4%	81.8%	10.2%	81.6%	23.7%	100.0%	27.0%	100.0%
大体当てはまる	63.3%	55.8%	58.0%	58.9%		63.5%		67.4%		71.3%		76.3%		73.0%	
あまり当てはまらない	11.0%	16.7%	8.9%	12.3%	19.1%	8.3%	14.2%	15.3%	18.2%	16.8%	18.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
当てはまらない	7.3%	5.8%	7.1%	6.7%		5.9%		3.0%		1.6%		0.0%		0.0%	

(14) 【総合満足度】 生徒にとって、学校生活は充実している

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度		保護者計	昨年度		教職員計	昨年度				
よく当てはまる	21.1%	30.0%	28.6%	26.7%	85.3%	26.1%	86.1%	20.3%	89.4%	21.7%	90.6%	10.5%	92.1%	18.9%	89.2%
大体当てはまる	62.4%	51.7%	62.5%	58.7%		59.9%		69.1%		68.9%		81.6%		70.3%	
あまり当てはまらない	10.1%	16.7%	5.4%	10.9%	14.7%	10.4%	13.9%	8.5%	10.6%	7.8%	9.4%	7.9%	7.9%	10.8%	10.8%
当てはまらない	6.4%	1.7%	3.6%	3.8%		3.6%		2.1%		1.6%		0.0%		0.0%	

(15) 【保健衛生】 学校として、校内の環境美化や保健衛生保持に取り組んでいる

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度		保護者計	昨年度		教職員計	昨年度				
よく当てはまる	19.3%	20.0%	26.8%	22.0%	85.9%	26.7%	91.7%	14.8%	94.5%	12.3%	91.4%	15.8%	92.1%	18.9%	91.9%
大体当てはまる	65.1%	61.7%	65.2%	63.9%		65.0%		79.7%		79.1%		76.3%		73.0%	
あまり当てはまらない	11.0%	12.5%	4.5%	9.4%	14.1%	5.6%	8.3%	4.7%	5.5%	7.8%	8.6%	7.9%	7.9%	8.1%	8.1%
当てはまらない	4.6%	5.8%	3.6%	4.7%		2.7%		0.8%		0.8%		0.0%		0.0%	

4. 総合的な考察

総合的な意見としては多少の増減はあるものの、どの項目も昨年度に続き概ね肯定的な意見が高く、学校の教育活動は生徒にとって良好であると判断できる。しかしながら教職員の回答で3番の「生徒指導」と6番の「部活動」の項目の回答において、近年、肯定感が低いが続いていることから、現在の本校が抱える問題がここに現れているのではないかと考える。生徒指導と部活動に関して一概にどうこうとは言えないが、今後、本校が抱える問題として提起し、教職員で話し合い、各自の意見のすり合わせを行うことが早急に必要である。

5 調査内容ごとの分析と改善に向けた取組

(1)[教育課程]学校として、教育目標に基づいた教育課程が編成・実施されている

肯定的意見の推移（昨年度→今年度）

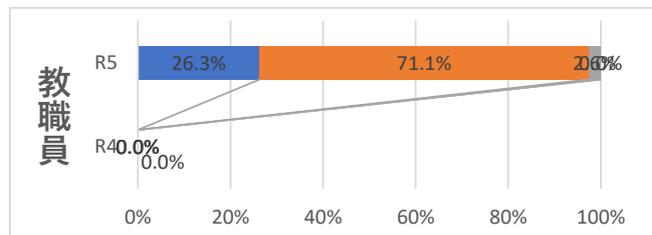
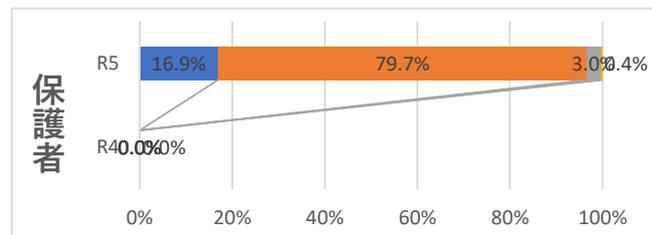
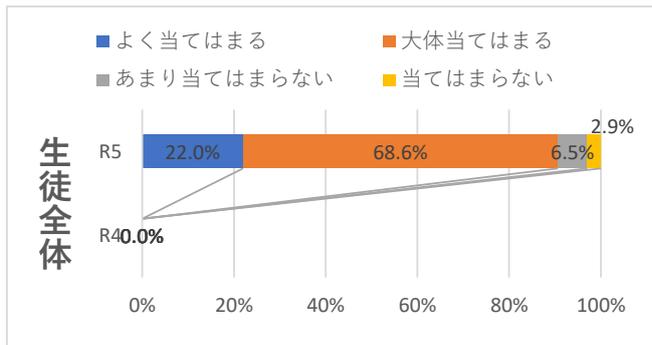
- ・生徒 昨年度調査なし→90.6%
- ・保護者 →96.6%
- ・教職員 →97.4%

【分析】

生徒、保護者、教職員ともに肯定的な意見が90%を上回る結果であった。今年度からの調査項目で、昨年度との比較はできないものの、高い数値であると捉えている。次年度以降も維持していけるよう注意していきたい。

【改善案】

数値としては特に問題はないと思うが、教育課程は教育目標の実現に直結するものと考えている。しっかりとした教育課程の編成に向けて調査研究をしていきたい。



(2)[学習指導]生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている

肯定的意見の推移（昨年度→今年度）

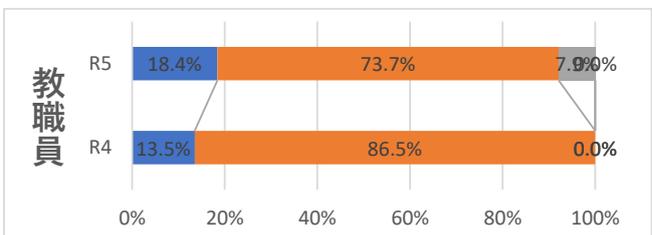
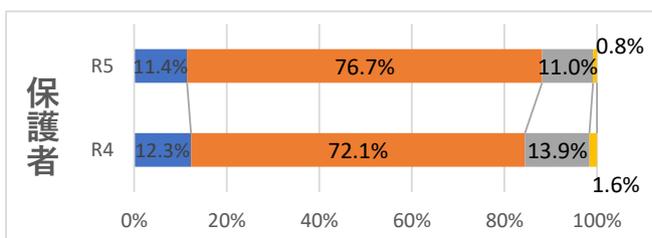
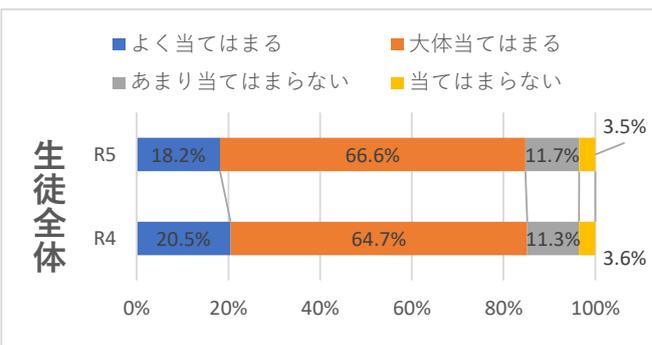
- ・生徒 85.2%→84.8%
- ・保護者 84.4%→88.1%
- ・教職員 100.0%→92.1%

【分析】

肯定的な意見の割合は生徒・保護者ともに85%程度であり、昨年度と比較しおおむね横ばいで、数値の大きな変化はなかったと捉えている。

【改善案】

数値が高いこともあり、肯定的な意見の割合を上昇させることはなかなか難しいと考える。本校の教員で、生徒の評価が高い授業等を参考にする等、個々の教員のスキルアップを図ることで数値が維持できる取り組みが今後必要となってくる。



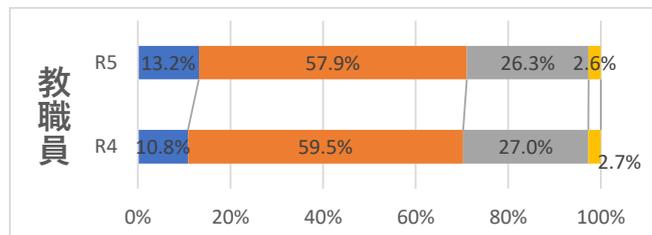
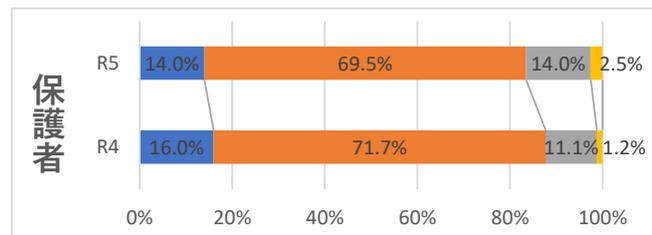
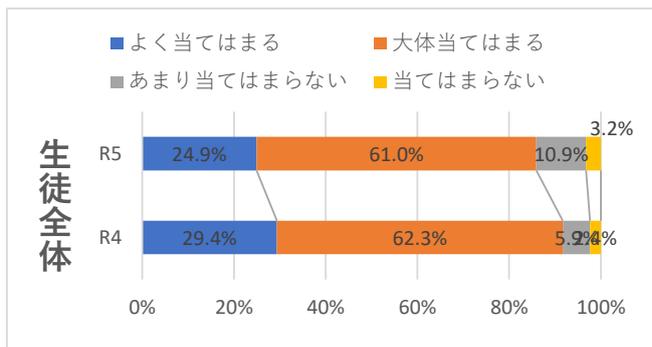
(3)[生徒指導]生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている

肯定的意見の推移（昨年度→今年度）

- ・生徒 91.7%→85.9%
- ・保護者 87.7%→83.5%
- ・教職員 70.3%→71.1%

【分析】

肯定的回答数が80%を超えたものの減少になったのは残念なところか。保護者の回答は、僅かながら否定傾向にシフトした数値となった。



(4)[進路指導]生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導（ガイダンス等）が行われている

肯定的意見の推移（昨年度→今年度）

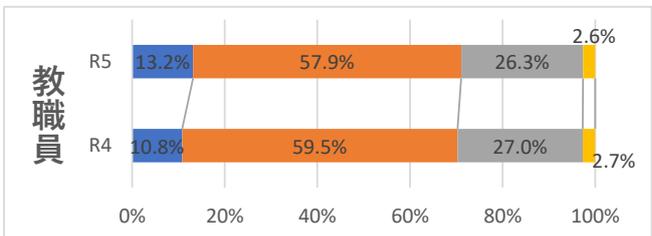
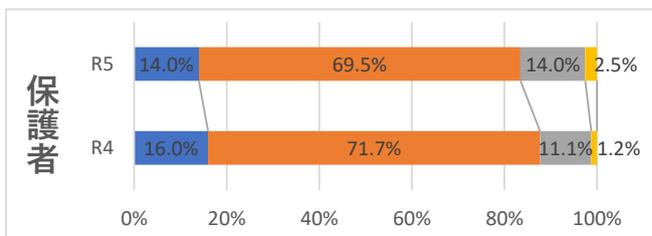
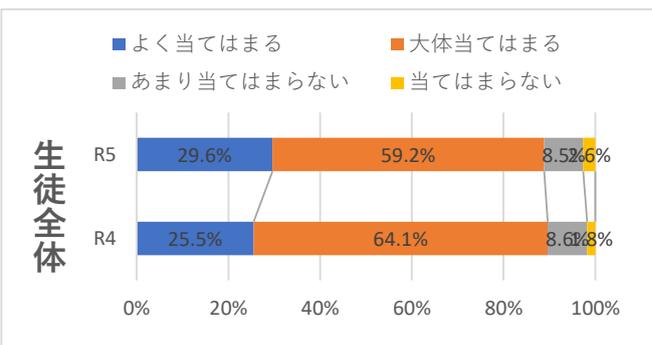
- ・生徒 89.6%→88.9%
- ・保護者 83.6%→85.2%
- ・教職員 89.2%→89.5%

【分析】

保護者、教職員の肯定的意見が昨年度より少し高くなっている。これは本校で開催される進路行事など個々に応じた進路支援の確立、地域社会との連携など段階的に行われてきていることの表れと捉える。生徒の肯定的意見は昨年度よりも0.7%低くなっている。これは様々な進路行事を通して、進路に対する明確な目的を持ち、前向きに取り組もうとする生徒がいる反面、そうでない生徒がいることの表れと捉える。

【改善案】

日頃の生活の中で進路に関心を持ち、自分が合っている職業は何か、自分が興味を持てることとは何か、「自己理解」「自己発見」をさせる機会・進路行事等を設けていきたい。進路が明確化せず、何をしても良いかわからない生徒や進路のことでどのように子どもに向き合ったら良いかわからない保護者に対して日常的な進路相談に応じられる体制を作りたい。



(5)[教育相談]生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている

肯定的意見の推移 (昨年度→今年度)

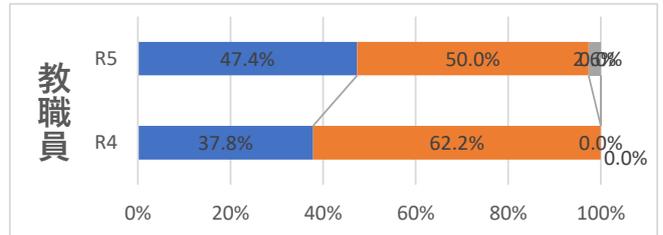
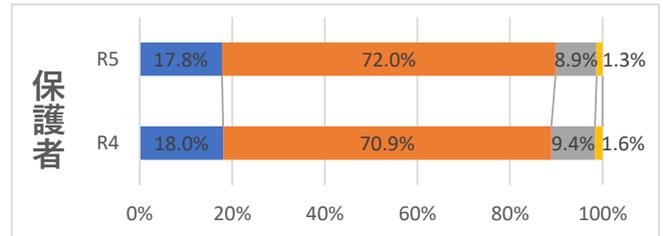
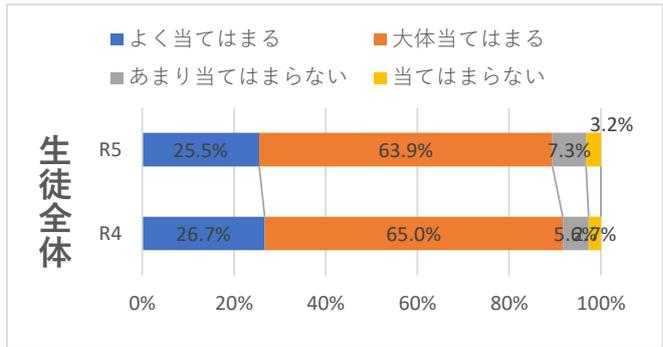
- ・生徒 91.7%→89.4%
- ・保護者 88.9%→89.8%
- ・教職員 100.0%→97.4%

【分析】

生徒、保護者、教職員ともに昨年度に比べ微減ではあるが、高い肯定的な回答率(80%超)が確認できた。SCの活用については、クラス担任、保健室を中心に、カウンセリングにつなげたい生徒を確実につなぐなど、積極的な活用を通して支援に結びつけられたことが評価として示されたのではないかと見られる。

【改善案】

- ◇こころの健康チェックについて・有効な手段、方法を様々な角度から検討し、効果的な活用法を探る。
- ◇SCの活用について・カウンセリングにおいて、1日分の予定が全て予約済みとなる日もあり、放課後の予約まで受け付けるなどして対応したが、柔軟な対応に苦慮する状況も見受けられた。担任との連絡調整も含め、多くの生徒、教員がカウンセリングを利用しやすい環境整備が必要不可欠である。



(6)[部活動]学校として、部活動は活発に行われている

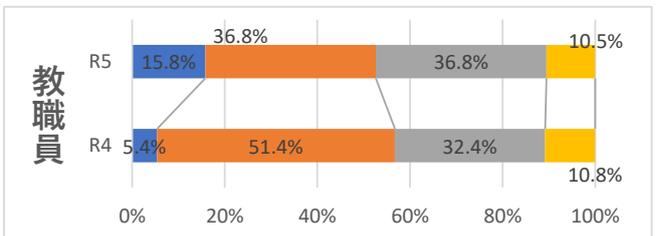
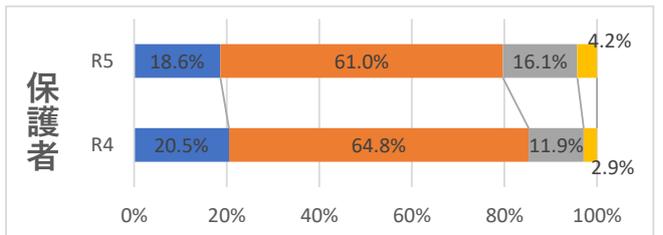
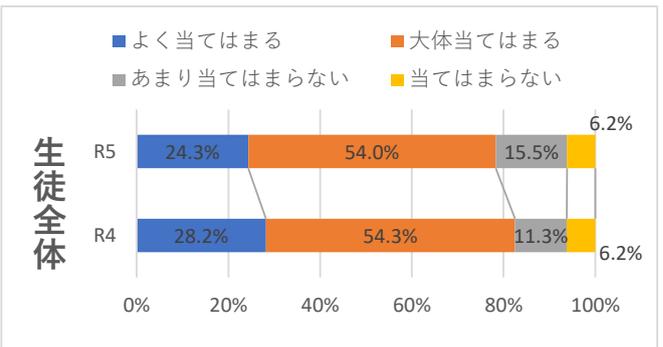
肯定的意見の推移 (昨年度→今年度)

- ・生徒 82.5%→78.3%
- ・保護者 85.3%→79.7%
- ・教職員 56.8%→52.6%

<分析> 生徒・保護者・教職員で肯定的な意見が減少した。部活動全員加入ではあるが実働人数は減少し、3年生引退後の1、2年生の活動は数字以上に衰退傾向がある。その中でも東北大会や全国大会に進出する競技もあることは嬉しいことであった。

<改善に向けた取り組み>

少子化・部活動離れ等諸問題がある中、活発に活動できる環境作りに取り組む。運動部と文化部の再編や顧問配置の問題も改善しながら活発化を期待する。



(7)[生徒会活動]学校として、生徒会活動は活発に行われている

肯定的意見の推移（昨年度→今年度）

- ・生徒 91.7%→91.8%
- ・保護者 90.6%→93.2%
- ・教職員 100.0%→81.6%

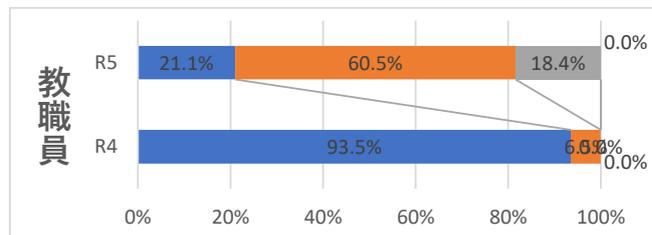
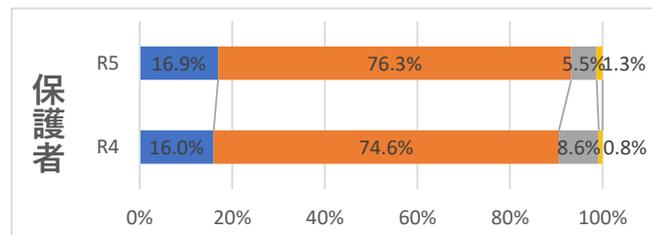
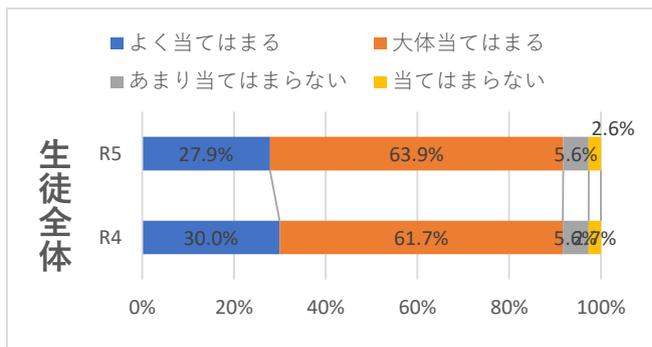
<分析>

生徒・保護者からの肯定的意見が90%を超えており今後も継続出来るよう努める。教職員の肯定的意見が減少した部分については、「活動内容の見える化」などで改善していきたい。

<改善に向けた取り組み>

本校の生徒の実情に合った取り組みを行い、生徒主体の活動の継続化ができる基礎づくりが必要とされる。学校内だけではなく、校外にも情報発信できるよう広報活動に力を入れたい。

また、委員会活動の活性化についても引き継ぎ作業等生徒同士が出来る環境づくりができれば、より主体的に動けるのではと考える。



(8)[学校行事]生徒にとって、有意義な学校行事がある

肯定的意見の推移（昨年度→今年度）

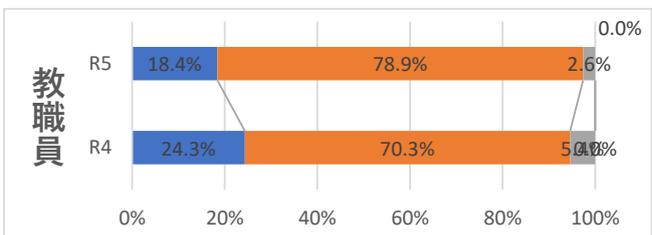
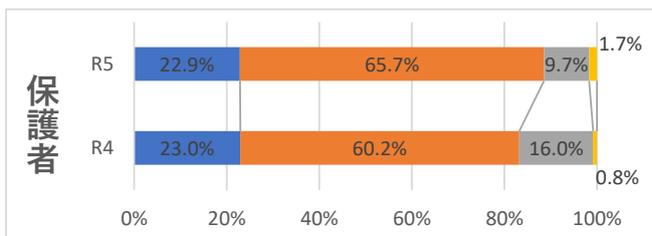
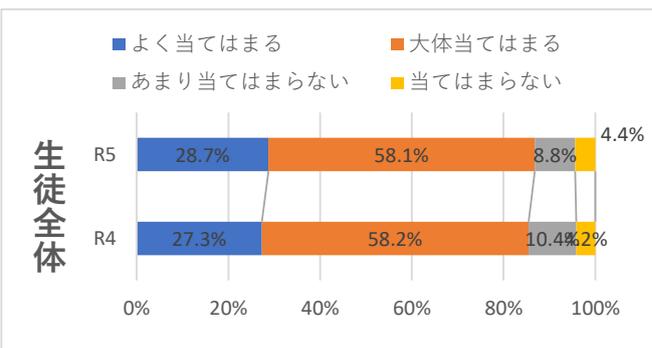
- ・生徒 85.5%→86.8%
- ・保護者 83.2%→88.6%
- ・教職員 94.6%→97.4%

【分析】

今年度は昨年度に比べ、肯定的な意見の割合が僅かに上昇した。コロナ禍以来の全校生徒による学校行事が再開されるようになったことが要因と考えられる。体育祭・文化祭においてはほぼ制限無く従来の形式で開催され、石商祭も一般公開を行い多くの来客があった。3年間行事を受け継ぐ機会が無かった生徒達であるが、充実した行事にすることが出来たと考えられる。

<改善に向けた取り組み>

生徒自らが主体的に活動できる環境を整え、生徒の思い出に残る行事を可能な限り実施していけるよう努めていく。



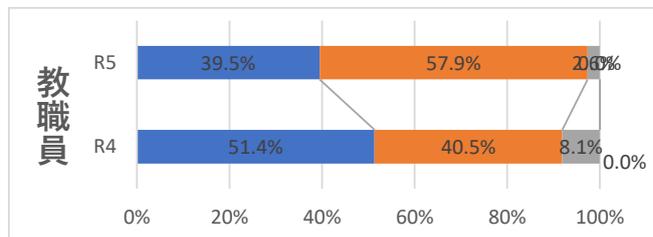
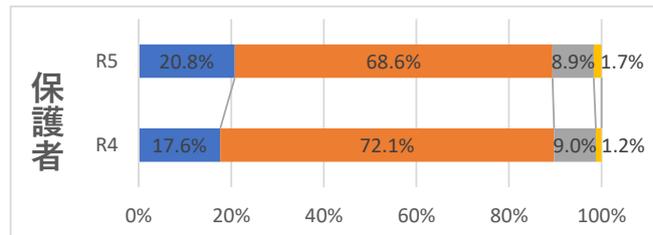
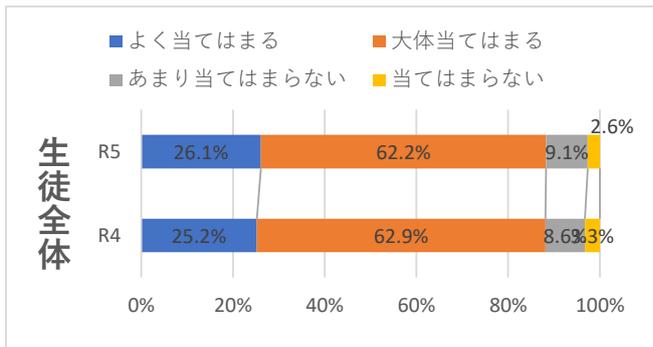
(9)[特色ある学校づくり]学校として、専門性を生かし 地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる

肯定的意見の推移 (昨年度→今年度)

- ・生徒 88.1%→88.3%
- ・保護者 89.7%→89.4%
- ・教職員 91.9%→97.4%

【分析】
生徒・保護者・教職員いずれも、特色ある学校づくりに取り組んでいると良い結果を得た。教職員の、よく当てはまるが10%以上増えた。
要因としては、イベントへの参加・石商マーケットの定着・新商品の開発などがマスコミに取り上げられたものとする。今年度は活動場面も多く、生徒の活躍や石商の特色を伝えられたと分析する。

【改善案】
教職員の評価に比べると、生徒・保護者の評価が低かった。学校ホームページや各種学校便りを活用し魅力ある石巻商業を伝える。
各種イベントの取り組みは、固定メンバーでの参加が多かった。1年生から3年生まで、たくさんの生徒に活躍の場を与える。



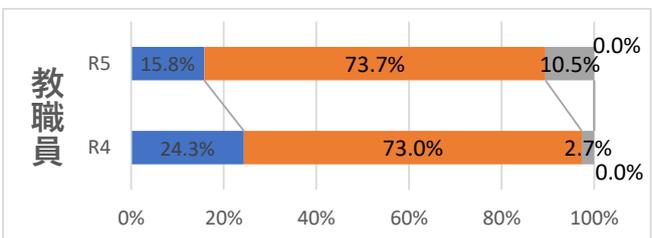
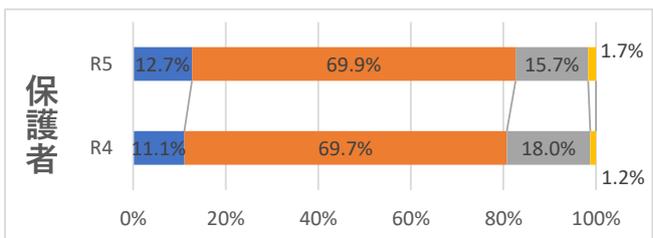
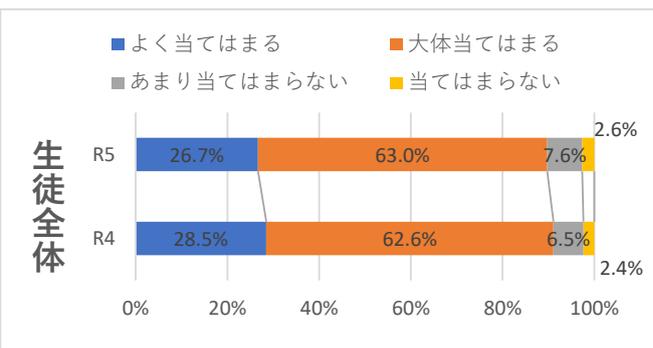
(10)[防災教育]災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている

肯定的意見の推移 (昨年度→今年度)

- ・生徒 91.1%→89.7%
- ・保護者 80.8%→82.6%
- ・教職員 97.3%→89.5%

【分析】
昨年度と比較して、肯定意見生徒は微減で保護者は微増であり、概ね石商カレンダーや周知で伝えられていると思われる。教職員の減少は、防災マニュアル等の提示が遅くなった為と思われる。

【改善案】
来年度以降も、災害・非常時の避難等について、しっかりと周知・伝達していきたい。教員の防災マニュアルも適切に提示したい。



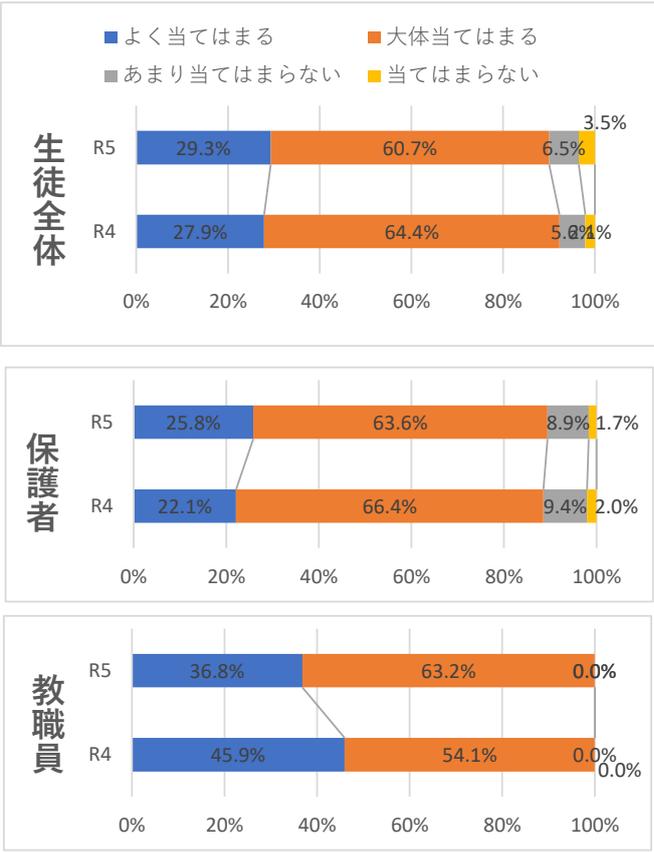
(11)[開かれた学校づくり]保護者に対して、メールやホームページ、各種学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている

肯定的意見の推移（昨年度→今年度）

- ・生徒 92.3%→90.0%
- ・保護者 88.5%→89.4%
- ・教職員 100.0%→100.0%

【分析】生徒・保護者・教職員ともに本校の「開かれた学校づくり」について肯定的に捉えている。要因としては、①IGAスクール構想により1人1台端末が実現したことによりIpadを連絡ツールとして活用できるようになったこと。②学校のホームページの更新頻度を上昇させてこと。③一斉メールによる積極的な情報発信したこと。④各種マスコミ等活用した情報発信を行ったことなどが実を結んだと考えられる。

【改善案】保護者の肯定的意見の数値を上げるためには直接保護者に配付することが望まれる。そのためにはメール登録者数を100%にすることが課題である。粘り強く登録の声がけを行い、一斉メールを活用した配付通知を行っていききたい。また、学校ホームページの更新についても、ホームルームでの定期的な呼びかけや、一斉メールを活用し、本校の情報発信が生徒や保護者に確実に届くように工夫をしていきたい。



(12)[施設設備]校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている

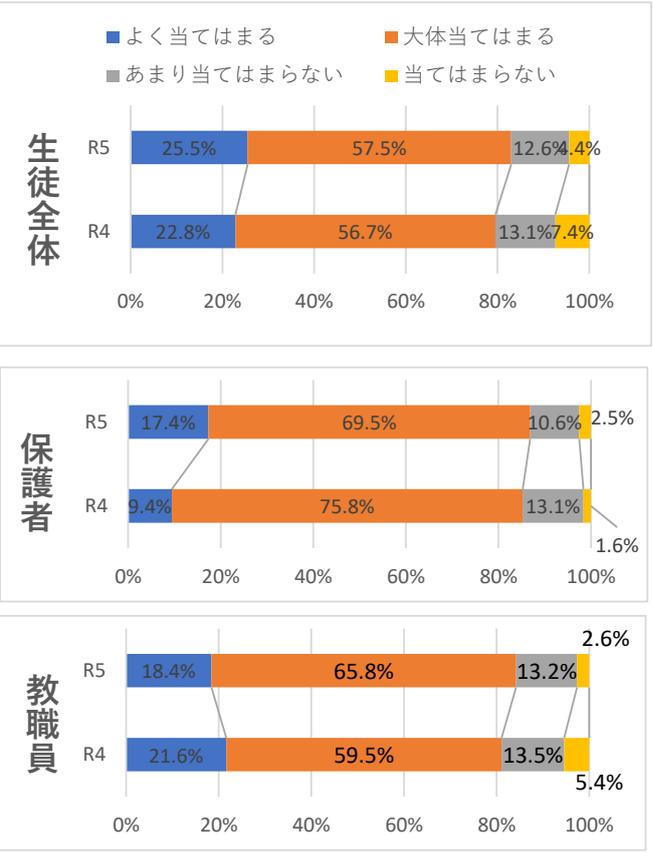
肯定的意見の推移（昨年度→今年度）

- ・生徒 79.5%→83.0%
- ・保護者 85.2%→86.9%
- ・教職員 81.1%→84.2%

【分析】肯定的な数値が生徒、保護者、教職員ともに昨年度より高い評価となった。要因として考えられることは、今年度は多くの予算を使用し、テニスコートの改修や弓道場の補修など、よく目につく施設の補強が多く見られたからと考える。

いずれにせよ約85%前後の肯定的な意見をいただいていることから、校内の施設設備は概ね良好といえる。

【改善案】校舎や体育館、その他の施設の老朽化については本校の努力だけではどうにもならないこともあるが、安全性を保ちつつ、生徒の学習環境に大きな支障が出ないよう各施設担当者と連携をとりながら、今後も環境整備を進めていく。



(13)[いじめ問題]学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる

肯定的意見の推移（昨年度→今年度）

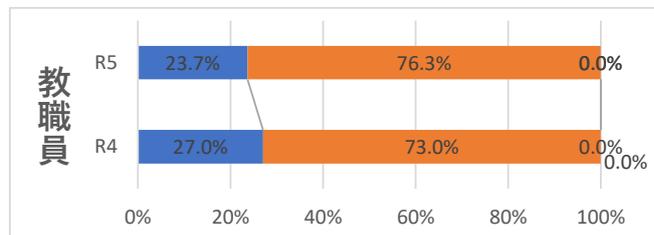
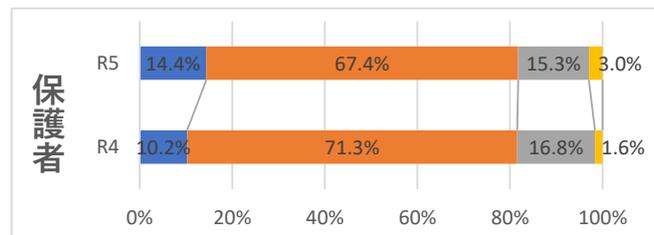
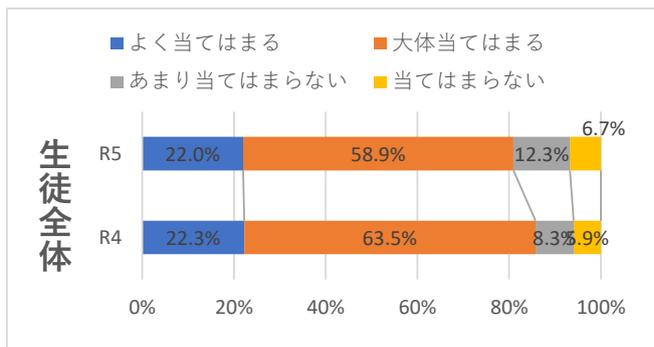
- ・生徒 85.8%→80.9%
- ・保護者 81.5%→81.8%
- ・教職員 100.0%→100.0%

【分析】

保護者と教職員では肯定的意見が高い水準で現状維持となった。生徒の回答は肯定的意見が低くはないものの5ポイント下がったのは、いじめアンケートや教員との関わりの中では見つからない、生徒が抱える問題の発見に期待されている現れとも見られる。

【改善案】

2回のいじめアンケート、年3回のストレスチェックの内容の再確認。各クラスでの二者面談及び三者面談の効果的な時期での実施。



(14)[総合満足度]生徒にとって、学校生活は充実している

肯定的意見の推移（昨年度→今年度）

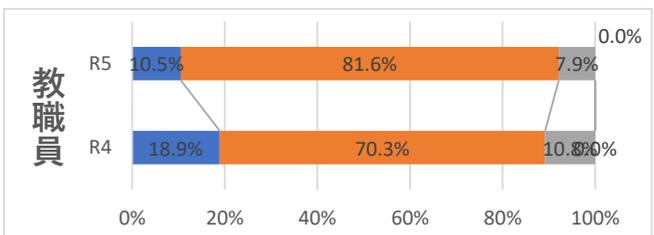
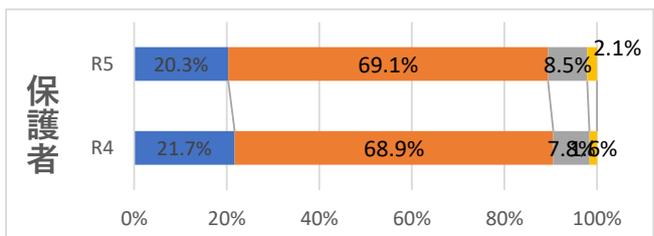
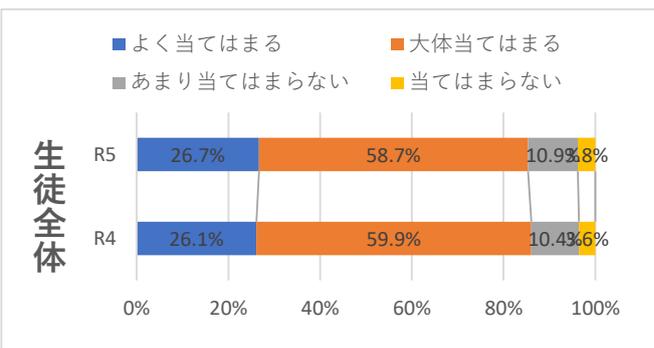
- ・生徒 86.0%→85.3%
- ・保護者 90.6%→89.4%
- ・教職員 89.2%→92.1%

【分析】

肯定的評価は昨年度より多少の増減はあったものの全体的に高い評価をいただいた。昨年度から引き続き学校行事や集会など、生徒の行動制限の緩和が進んだことが要因と考えられる。特に生徒の身近にいる教職員の肯定的意見が向上していることから、生徒の学校生活の満足度は概ね良好と言える。

【改善案】

今後は生徒の学校生活がさらに充実していくよう、現在の学校行事等や学習活動の見直しを通して、生徒が主体的に取り組み、自己有用感が持てる学校生活の工夫が必要であり、そのために各分掌において、充実した取組となるための検討を図っていく。



(15)[保健衛生]学校として、校内の環境美化や保健衛生保持に取り組んでいる

肯定的意見の推移（昨年度→今年度）

- ・生徒 91.7%→85.9%
- ・保護者 91.4%→94.5%
- ・教職員 91.9%→92.1%

【分析】

・保護者、教職員は肯定的な回答が昨年度より増加しているが、生徒は約6%低下している。このことについて、今年度はゴミの投げ捨てやガムの吐き出し等がしばしば校舎内外で見られた事、ゴミ出しルールの徹底ができていなかった事が理由と考える。

・清掃活動について、教職員の指導・監督の下、多くの生徒は年間を通して清掃活動によく取り組んでいた。

【改善案】

・日常生活におけるマナーの向上を呼びかける活動を加え、保健委員の活動を活発化を図りたい。

・新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したとはいえ、現在はその他の感染症含めた感染者が多数である事を踏まえ、消毒等の感染症対策を引き続き推進し、今後も校内の環境美化・保健衛生に努めていきたい。

